

事務事業チェックシート

事務事業No **585** 事業名 **市民スポーツ広場管理運営事業**

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		教育費	
	項		保健体育費	
	目		市民スポーツ広場費	
	大事業		市民スポーツ広場事業	
事項		市民スポーツ広場管理運営事業		

[長期総合計画]

分野別目標	5	子どもが輝き、文化が薫る教育のまち
政策	4	文化・スポーツの振興
施策	3	生涯スポーツの振興
基本方針	3	スポーツ施設の整備充実

[まち・ひと・しごと創生総合戦略]

基本目標	IV	時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る
政策	7	文化・芸術・スポーツの振興
施策	I	スポーツに親しめる環境づくり

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間		～	永年
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画		
担当課・担当課長 (Tel)	スポーツ振興課	小川 直寛	
関連課			

「3つの約束・44の約束」との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束	スポーツ環境の充実			

1 事業概要及び実施内容

	事業目的（「誰・何」をどういう状態にするための事業か）	事業内容				
事業概要	市民スポーツ広場の管理運営業務を、指定管理者が、自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や、スポーツの振興、地域福祉の増進を図ることを目的とします。	市民スポーツ広場の指定管理者に対し、管理運営に係る経費を支出します。また、市民スポーツ広場に必要なる用器具や維持修繕に係る費用の支出、災害時の撤去訓練に要する委託料を支出しています。				
実施内容		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
		市民スポーツ広場の整備及び管理運営 市民スポーツ広場への身体障害者用仮設トイレの設置	市民スポーツ広場の整備及び管理運営 市民スポーツ広場への身体障害者用仮設トイレの設置	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営

2 事業コスト

	平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	23,987	19,427	16,526	20,343	16,903	16,725	17,045		17,045	
伸び率 (%)	-	-	-31.1%		2.3%		0.8%		0.0%	
人件費	常勤職員	3,693	3,920	3,920	3,741	3,741	4,318	4,318	4,318	
	非常勤職員									
	小計	3,693	3,920	3,920	3,741	3,741	4,318	4,318	4,318	
国庫支出金										
県支出金		1,727		1,917						
市債										
その他	6,700	4,578	2,812	2,581	2,800	2,708	2,684		2,684	
一般財源(税等)	17,287	13,122	13,714	15,845	14,103	14,017	14,361		14,361	
所要人数	常勤職員	0.50	0.52	0.52	0.50	0.50	0.57	0.57	0.57	
	非常勤職員									
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 15,734千円									

3 目標及び実績

		指標名及び達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
活動指標	スポーツ広場数	年度目標値			1	1	1	1	1
		実績値			1	1	1		
	単位	箇所	全体目標値		全体目標達成度	100.0%	100.0%	100.0%	
			年度目標値		実績値				
成果指標	利用件数	年度目標値			3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
		実績値			2,809	2,734	2,792		
	単位	件	全体目標値	3,200	全体目標達成度	87.2%	87.0%	83.8%	87.2%
			年度目標値	83,041	実績値	66,635	83,367	83,874	84,293
	利用者数	全体目標値	84,293	全体目標達成度	84.9%	80.0%	80.5%	85.3%	

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○ 緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>市民スポーツ広場は、(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団が、指定管理者として、管理運営を行っています。当財団は、平成18年度から市民スポーツ広場の指定管理を行っており、使用者が安全・安心に施設を使用できることを第一に考え、市民スポーツの振興、スポーツの余暇活動の場として最良の状態で提供できるように心がけ、日々業務を行っています。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>平成29年4月からの次期指定管理者公募に際し、利用料金制の導入などによる公募のあり方に関して、見直しを今後、検討していく必要がある。</p>